

平成18年度 公衆衛生事業功労 津山保健所長表彰(12月7日)

津山保健センターにおいて鏡野町の保健活動に永年従事されている7名の方が津山保健所長表彰を受けました。

母子愛育事業功労	小林百合子
栄養改善事業功労	岡本 弘子
〃	長瀧 節子
〃	小椋 敬子
食品衛生功労	中田 和友
地域医療事業功労	山中 文子
へき地医療事業功労	加藤愛由美



第11回ソフトバレーボール中国地区 フェスティバル(11月11~12日)

岡山県体育館(桃太郎アリーナ)において、第11回ソフトバレーボール中国地区フェスティバル岡山大会が開催され、鏡野町から「さるチーム」が初参加しました。

大会には、中国5県から8部門計96チームの参加があり、レディースの部岡山県代表として参加し、熱戦の末準優勝をおさめました。



富地域青年団カーブミラー拭き(11月25日)

富青年団によるカーブミラー拭きが行われました。毎年この時期に富青年団が青年団活動の一環として行っているもので、富地域内にあるカーブミラーを4班に分かれ、一つずついねいに磨いていました。



子ども会表彰(12月10日)

第35回岡山県子ども大会が開催され、長年子ども会活動を行っている次の団体、個人の方が表彰されました。

- 岡山県子ども会連合会会長表彰・藤屋子ども会
- 岡山県子ども会連合会会長感謝状
- ジュニアリーダー 小林 智恵
- 〃 遠藤 海人
- 〃 日下 正子



第2回 鏡野町少年少女ソフトバレーボール交歓大会(11月26日)

鏡野町文化スポーツセンターで、鏡野町スポーツ少年団ソフトバレーボール連絡協議会主催による交歓大会が開催されました。

町内各地域からの参加はもとより、津山市の広野小学校からも4チームを迎え、35チーム、総勢160人の団員が勢ぞろいしました。

学年別に8コートで予選リーグを行い、それぞれ勝ち上がったチームで決勝トーナメントを行ないました。

大会は手に汗にぎる大熱戦となり、高学年の部では激しいラリーが続き、高レベルな戦いが繰り広げられました。低学年の部では、まだまだラリーとはいきませんが、サーブが入るごとに大喜びしていました。

応援する保護者も子どもたちの活躍に大きな声援を贈っていました。

会場は熱気にあふれ、選手たちは日頃の練習では味わえない試合の雰囲気を楽しんでいました。

結果は、鶴喜スポーツ少年団が全クラス優勝という快挙を成し遂げました。

選手たちは、3月に行なわれる送別大会での健闘を誓いました。



全クラスを制覇した鶴喜スポーツ少年団

中江弘さん 体育指導委員全国 表彰を受賞(11月16~17日)

大分県別府市で開催された第47回全国体育指導委員研究協議会で、中江弘さんが全国体育指導委員連合功労者表彰を受賞されました。

中江弘さん(鏡野町入)は、地域の社会体育指導、スポーツ少年団活動の指導を続けてこられるとともに、平成9年から鏡野町体育指導委員会会長をはじめ、県理事、美作支部副会長を歴任してこられました。

長年の多岐にわたる活動が高く評価され今回の受賞となりました。

今後も地域スポーツ振興のリーダーとして、ますますのご活躍が期待されます。

